

Isa

Chapter 57

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

חֶסֶד וְאֲנָשִׁים לֵב עַל-שָׁם אִישׁ וְאִין אָבָד הַצְדִּיק 1
慈しみの そして-人々は 心の ~の-上に 置く 人が そして-ない 滅びる 義人は
H0376 H0369 H0006 H6662
הַצְדִּיק נֶאֱסָר הָרָעָה מִפְּנֵי כִי- מִכִּין בְּאִין נֶאֱסָפִים
義人は 取り-去られる 悪の ~の-前に なぜなら 惟る-者が-ある ない 取り-去られる
H6662 H0622 H6440 H0995 H0369 H0622

正しい者が滅びても、心にとめる人がなく、神を敬う人々が取り去られても、悟る者はない。正しい者は災の前に取り去られて、

יָבוֹא שְׁלוֹם וְנוּחוּ עַל- מִשְׁכְּבוֹתֵם הַלֵּךְ נִכְחוּ: 2
入る 平和に 休む ~の-上に 床の 歩む-者 まっすぐに
H0935 H7965 H5117 H4904 H1980 H5228

平安に入るからである。すべて正直に歩む者は、その床に休むことができる。

וְאַתָּם קְרִבּוּ הֵנָּה בְנֵי עֹנֵהָ זָרַע מְנַאֲף וְתַזְנוּנָה: 3
しかし-あなたがたは 近づけ ここに 子らよ 占い師の 子孫よ 姦淫する-者の そして-売春の
H7126 H2008 H2233 H5003 H2181

しかし、あなたがた女魔法使の子よ、姦夫と遊女のすえよ、こちらへ近寄れ。

עַל- מִי תִתְעַנְּנוּ עַל- מִי תִתְחַיְבוּ מִי תִתְחַיְבוּ תִתְחַיְבוּ לְשׁוֹן תִּאֲרִיכוּ 4
~に-対して 誰を ~に-対して 嘲るのか 誰に ~に-対して 誰に 舌を 突き-出すのか
H4310 H4310 H6026 H4310 H4310 H3956 H0748 H6310 H7337 H4310
הָלוֹא אַתֶּם יְלָדֵי- פֶשַׁע זָרַע שֶׁקֶר: 5
ではないか あなたがたは 子ら 背きの 子孫 偵りの
H3808 H3206 H6588 H2233 H8267

あなたがたは、だれにむかって戯れをなすのか。だれにむかって口を開き、舌を出すのか。あなたがたは背信の子ら、偽りのすえではないか。

הַנְּחָמִים הַבְּאֵלִים תַּחַת בְּאֵלִים תַּחַת הַסְּלָעִים: 5
燃える-者たち 樾の-木々の-中で 裂け目の 谷で
H2552 H0410 H8478 H5553 H5585 H8478
הַנְּחָמִים הַבְּנֵי הָעֵץ כָּל- עֵץ תַּחַת עֵץ רַעֲנָן שְׁחָטוּ הַיְלָדִים
燃える-者たち 木の間 全ての 木の間 青々と-した 屠る-者たち 子どもを
H2552 H0410 H8478 H5553 H5585 H8478 H6086 H3605 H8478 H6086 H3206

あなたがたは、かしの木の間、すべての青木の下で心をこがし、谷の中、岩のはざままで子どもを殺した。

6
 גַּם- גּוֹרְלָךְ אֵלֶּה מִן-הַבָּחַל-יְבִחַלְקִי- חֶלְקֶךָ הֵם הֵם נַחַל בְּחַלְקֵי-
 さらに あなたの-分で-ある それらが それらが あなたの-分が-ある 谷の 滑らかな-石の-中に
[H1571](#) [H1486](#) [H1992](#) [H1992](#) [H2511](#)

אֵלֶּה הָעֵל הַמִּנְחָה הָעֲלִית נֹסֶךְ שִׁפְכֶת לָהֶם
 これらの ~の-上に 穀物の-供え物を ささげた 注ぎの-供え物を 注いだ それらに
[H0428](#) [H4503](#) [H5927](#) [H5262](#) [H8210](#) [H1992](#)

אֲנַחֵם:
 わたしが-慰められようか
[H5162](#)

あなたは谷のなめらかな石を自分の嗣業とし、これを自分の分け前とし、これに灌祭をそそぎ、供え物をささげた。わたしはこれらの物によってなだめられようか。

7
 עָלִית שָׁם גַּם- מִשְׁכַּבְךָ שָׁמַת וְנִשָּׂא גְבוּהַ הָר- עַל
 上った そこに さらに あなたの-床を 置いた そして-そびえた 高く 山の ~の-上に
[H5927](#) [H8033](#) [H1571](#) [H4904](#) [H5375](#) [H1364](#) [H2022](#)

זָבַח לְזָבַח
 いけにえを いけにえを-ささげる-ために
[H2077](#) [H2076](#)

あなたは高くそびえた山の上に自分の床を設け、またそこに登って行って犠牲をささげた。

8
 מֵאֵי מֵי זָכוֹנְךָ שָׁמַת וְהַמְזוּזָה הַחֲלֵלַת וְאַחַר
 わたしから-離れて なぜなら あなたの-記念を 置いた そして-柱の 扉の そして-後ろに
[H0854](#) [H2146](#) [H4201](#)

מֵהֶם לָךְ וְתִכְרַת- מִשְׁכַּבְךָ הִרְחַבְתָּ וְתַעֲלִי גֵלִית
 彼らと あなたの-ために そして-契約を-結んだ あなたの-床を 広げた そして-上った あらわに-した
[H1992](#) [H3772](#) [H4904](#) [H7337](#) [H5927](#) [H1540](#)

חָזַית יָד מִשְׁכָּבָם אֲהַבְתָּ
 見た 手を 彼らの-床を 愛した
[H2372](#) [H3027](#) [H4904](#) [H0157](#)

また戸および柱のうしろに、あなたのしるしを置いた。あなたはわたしを離れて自分の床をあらわし、それにのぼって、その床をひろくした。また彼らと契約をなし、彼らの床を愛し、その裸を見た。

9
 וְתִשְׁלַחֵי רִקְחֶיךָ וְתִרְבִּי בִשְׁמֵן לְמֶלֶךְ וְתִשְׁרִי
 そして-遣わした あなたの-香料を そして-増やした 油を-持って 王の-もとへ そして-行った
[H7971](#) [H7547](#) [H8081](#) [H4428](#) [H7788](#)

שְׂאוֹל עַד- וְתִשְׁפִּילִי מִרְחֹק עַד- צְרִיךְ
 陰府まで ~まで そして-低めた 遠くまで ~まで あなたの-使者を
[H7585](#) [H5704](#) [H8213](#) [H7350](#) [H5704](#)

あなたは、におい油を携えてモレクに行き、多くのかおり物をささげた。またあなたの使者を遠くにつかわし、陰府の深い所にまでつかわした。

10
 יָדְךָ חַיַּת נֹאֵשׁ אָמַרְתָּ לֹא יָנַעַת רַרְכָּךְ בָּרַב
 あなたの-手の 命を 望みが-ない-と 言わなかった ない 疲れた あなたの-道の 多くの-中で
[H3027](#) [H2976](#) [H0559](#) [H3808](#) [H3021](#) [H1870](#) [H7230](#)

חֲלִית לֹא כֵן עַל- מְצָאָת
 弱らなかつた ない それゆえ ~の-ために 見い-だした
[H3808](#) [H4672](#)

あなたは道の長いのに疲れても、なお「望みがない」とは言わなかった。あなたはおのが力の回復を得たので、衰えることがなかった。

11
 לֹא וְאוֹתִי תִכְוֶי כִּי וְתִירָאִי דָּאֲנִי מִי וְאֶת־ 11
 ない そして-わたしを 偵る ～した-から そして-おびえたのか 恐れたのか 誰を そして-～を
[H3808](#) [H0853](#) [H3576](#) [H3372](#) [H1672](#) [H4310](#) [H0853](#)

מְחַשָּׂה אֲנִי הֲלֹא לִבִּי עַל־ שָׁמַתְּ לֹא זְכַרְתָּ
 沈黙した-から わたしが ではないか 心の ～の-上に 置かなかった ない 覚えなかった
[H2814](#) [H0589](#) [H3808](#) [H3808](#) [H3808](#) [H3808](#) [H2142](#)

וּמִנְעֵלָם וְאוֹתִי לֹא תִירָאִי
 そして-長い-間 そして-わたしを ない 恐れなかった
[H5769](#) [H0853](#) [H3808](#) [H3372](#)

あなたはだれをおじ恐れて、偽りを言い、わたしを覚えず、また心におかなかったのか。わたしが久しく黙っていたために、あなたはわたしを恐れなかったのではなかったか。

12
 יוֹעִילֶיךָ וְלֹא מִעֲשִׂיךָ וְאֶת־ צְדָקָתְךָ אֲנִיד אֲנִי
 役に-立たない そして-ない あなたの-わざを そして-～を あなたの-義を 告げる わたしは
[H3276](#) [H3808](#) [H4639](#) [H0853](#) [H6666](#) [H5046](#) [H0589](#)

わたしはあなたの義と、あなたのわざを告げ示そう、しかしこれらはあなたを益しない。

13
 רוּחַ יִשָּׂא־ כָּל־ וְאֶת־ קְבוּצוֹיֶיךָ וְצִילֶיךָ בְּזַעֲקֶיךָ
 風が 運び-去る それら-皆を そして-～を あなたの-偶像の-群れが 救うが-よい 叫ぶ-とき
[H7307](#) [H5375](#) [H3605](#) [H0853](#) [H6899](#) [H5337](#) [H2199](#)

הַר וַיִּירָשׁ וְאֶרֶץ יִנְחַל־ בִּי וְהַחוּסָה וְהַבֵּל יִקַּח־
 山を そして-所有する 地を 受け-継ぐ わたしに しかし-身を-寄せる-者は 息が 取り-去る
[H2022](#) [H3423](#) [H0776](#) [H5157](#) [H2620](#) [H1892](#) [H3947](#)

קִדְּשִׁי
 わが-聖なる
[H6944](#)

あなたが呼ばれる時、あなたが集めておいた偶像にあなたを救わせよ。風は彼らを運び去り、息は彼らを取り去る。しかしわたしに寄り頼む者は地を継ぎ、わが聖なる山をまもる。

14
 ס וְעַמִּי מוֹדְרֶיךָ מִכְשׁוֹל הַרְיִמוֹ רָדֶיךָ פְּנוּי־ סִלּוֹ סִלּוֹ וְאָמַר
 [区切り] わが-民の 道から つまずきを 取り-除け 道を 整えよ 築け 築け そして-言われる
[H1870](#) [H4383](#) [H1870](#) [H6437](#) [H5549](#) [H5549](#) [H0559](#)

主は言われる、「土を盛り、土を盛って道を備えよ、わが民の道から、つまずく物を取り去れ」と。

15
 שְׁמוֹ וְקָדוֹשׁ עַד־ שָׁכַן וְנִשְׂאָה רָם אָמַר כֹּה כִּי
 その-名 そして-聖が 永遠に 住む-方 そして-あがめられた-方 高く 言われる こう なぜなら
[H8034](#) [H6918](#) [H5703](#) [H7931](#) [H5375](#) [H0559](#) [H3541](#)

רוּחַ וּשְׁפֵל־ דָּבָא וְאֶת־ אֲשַׁכּוֹן וְקָדוֹשׁ מְרוֹם
 霊の そして-低き 砕かれた-者と そして-～と-共に わたしは-住む そして-聖なる-所に 高く
[H7307](#) [H8217](#) [H0854](#) [H7931](#) [H6918](#) [H4791](#)

נִדְכָּאִים לֵב וְלִהְיוֹת שְׁפֵלִים רִוּחַ לְהִתְיוֹת
 砕かれた-者の 心 そして-生かす-ために 低き-者の 霊を 生かす-ために
[H1792](#) [H2421](#) [H8217](#) [H7307](#) [H2421](#)

いと高く、いと上なる者、とこしえに住む者、その名を聖となえられる者がこう言われる、「わたしは高く、聖なる所に住み、また心砕けて、へりくだる者と共に住み、へりくだる者の霊をいかし、砕ける者の心をいかす。

רוּחַ כִּי אֶקְצֹף לָנֶצַח וְלֹא אֶרִיב לְעוֹלָם לֹא כִי 16
 霊が なぜなら 怒らない いつまでも そして-ない 争わない 永遠-ない なぜなら
[H7307](#) [H7107](#) [H5331](#) [H3808](#) [H7378](#) [H5769](#) [H3808](#)

עָשִׂיתִי: אֲנִי וְנִשְׁמוֹת יַעֲטוּף מִלְפָּנַי
 造った わたしが そして-魂を 衰える わたしの-前から
[H0589](#) [H5397](#) [H6440](#)

わたしはかぎりなく争わない、また絶えず怒らない。霊はわたしから出、いのちの息はわたしがつくったからだ。

וְאֶקְצֹף הִסְתַּרְתִּי וְאֶכְהוּ קָצַפְתִּי בְּצַעַן בְּעֵוֹן 17
 そして-怒った 隠して そして-彼を-打った わたしは-怒った その-貪欲の 咬の-ために
[H7107](#) [H5641](#) [H5221](#) [H7107](#) [H1215](#) [H5771](#)

לִבִּי: בְּדַרְךָ שׁוֹבֵב וְיִלְךְ
 その-心の 道を 背いて しかし-彼は-行った
[H1870](#) [H7726](#) [H3212](#)

彼のむさぼりの罪のゆえに、わたしは怒って彼を打ち、わが顔をかくして怒った。しかし彼はなおそむいて、おのが心の道へ行った。

לִּי נַחֲמִים וְאֶשְׁלֵם וְאֶנְחִיחוּ וְאֶרְפְּאוּ רָאִיתִי דְרָכָיו 18
 彼に 慰めを そして-報いる そして-彼を-導く そして-彼を-癒す わたしは-見た その-道を
[H0559](#) [H5150](#) [H5148](#) [H7495](#) [H7200](#) [H1870](#)

וְלֹאֲבָלָיו:
 そして-その-嘆く-者たちに
[H0057](#)

わたしは彼の道を見た。わたしは彼をいやし、また彼を導き、慰めをもって彼に報い、悲しめる者のために、くちびるの実を造ろう。

אָמַר וְלִקְרוֹב לְרָחוֹק וְשָׁלוֹם וְשָׁלוֹם שְׂפָתַי (נוֹב | נִיב) בּוֹרֵא 19
 言われる そして-近くの-者に 遠くの-者に 平和を 平和 唇の 実を [異読] 創造する-者
[H0559](#) [H7138](#) [H7350](#) [H7965](#) [H7965](#) [H8193](#) [H5108](#) [H5108](#)

וְרָפְאוּתִי: יְהוָה
 そして-彼を-癒す 主は
[H7495](#) [H3068](#)

遠い者にも近い者にも平安あれ、平安あれ、わたしは彼をいやそう」と主は言われる。

וְיִגְרְשׁוּ יוֹכֵל לֹא הִשְׁקֵט כִּי נִגְרַשׁ כִּים וְהַרְשָׁעִים 20
 そして-吐き-出す できない ない 静かに なぜなら 荒れた 海の-ように しかし-悪しき-者は
[H1644](#) [H3201](#) [H3808](#) [H8252](#) [H1644](#) [H3220](#) [H7563](#)

וְטִיט: רֶפֶשׁ מִיְמֵי
 そして-汚物を 泥と その-水は
[H2916](#) [H7516](#) [H4325](#)

しかし悪しき者は波の荒い海のようなだ。静まることができないで、その水はついに泥と汚物とを出す。

ס לְרָשָׁעִים: אֱלֹהֵי אָמַר שָׁלוֹם אֵין 21
 [区切り] 悪しき-者には わが-神は 言われる 平和が ない
[H7563](#) [H0430](#) [H0559](#) [H7965](#) [H0369](#)

わが神は言われる、「よこしまな者には平安がない」と。